

非常持出品、備蓄品

自宅が被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。
非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように日頃から備えておきましょう。

枕元に置いておきたいもの

- 運動靴（底が厚いもの）
- 懐中電灯・ヘッドライト
- 携帯電話・スマートフォン
- 非常持出袋（リュックサックなど）
- 防寒着 タオル・毛布



感染症対策として備えておきたいもの

（自宅を離れる場合）

- マスク アルコール消毒液 除菌シート
- 体温計 使い捨てビニール手袋 スリッパ



あると便利なもの

- 防災ずきん・ヘルメット 防寒具・雨具
- めがね・コンタクトレンズ 使い捨てカイロ
- 工具 簡易食器（割り箸・紙皿） 料理用ラップ
- マッチ・ライター 携帯トイレ ドライシャンプー
- 生理用品 折りたたみ椅子



食料・飲料などの備蓄（最低3日間、推奨1週間）

- 電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から「3日間分」の飲料水や保存のきく食料などを備蓄しておきましょう。
- 3日以上分の食料、缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど
- 飲料水3日分（1人1日3リットルが目安）
- トイレ用ペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロ、缶切り、ラップなど

※ 大規模災害発生時には、「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。
※ 飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。
日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつも張っておくなどの備えをしておきましょう。



被災時に備える「ローリングストック法」

防災のために特別なものを用意するのではなく、普段からちょっと多めに食材やレトルト食品を買い置きし、食べた分を買い足し、備蓄していく「ローリングストック法」により、賞味期限が短いレトルト食品等も非常食として活用できます。

ローリングストック法で覚えておきたい3つのポイント

- ① ストックするのは「食べなれた食品」
- ② 備蓄した食品は普段から食べる
- ③ 食べた分は早めに補充する

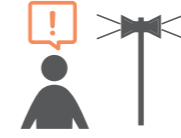


災害情報の伝達方法と入手先

災害に関する情報は、次のような手段で入手することができます。
あらかじめ登録やアクセスの確認を行っておき、いざという時にスムーズに情報を入手できるようにしておきましょう。

防災行政無線

市民のみなさんに災害情報などをいち早くお伝えするためのものです。



電話応答システム さいなんくるな にいはま
☎ 050-3797-2180



新居浜 FM78.0

防災情報を迅速・確実にご案内します。
ラジオで聴取される際は、周波数を78.0MHzにチューニングしてください。



緊急速報メール

携帯電話事業者が無料で提供するサービス（事前登録不要）で、災害・避難情報など回線混雑の影響なく、市内の対応端末（スマートフォン・携帯電話）に一斉配信するものです。

キキクル（危険度分布）

この雨大丈夫?そんな時は気象庁ホームページ『キキクル』で確認。

雨による災害の危険度を地図上にリアルタイムで確認できます。雨による災害の危険度は10分ごとに更新されます。



Yahoo! 防災速報アプリ



 新居浜市公式ホームページ



 新居浜市公式LINEアカウント



 新居浜市公式Facebook




 新居浜市公式X(旧Twitter)アカウント



新居浜市メールマガジン

メールの登録方法についてはこちらから →



 えひめの防災・危機管理（防災速報）

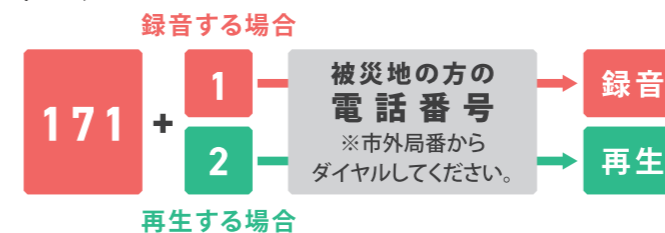


災害時の連絡方法

災害時は、被災地への電話がつながりにくくなります。
災害伝言ダイヤル「171」、災害伝言版「web171」を利用することにより、自身の安否情報の登録、家族や友人などの安否情報を声や文字により確認することができます。

災害用伝言「171」ダイヤル

ガイダンスに沿って録音、再生してください。



災害用伝言板 web171

インターネットを利用して被災地の方の安否情報を確認する伝言板です。

- 1 <https://www.web171.jp> または「web171」で検索
- 2 伝言を登録する被災地の方などの電話番号を入力
- 3 説明に従い登録/確認

